

概要版

富山市地域福祉計画

2019年度～2023年度

2019年(平成31年)3月

富山市

1

地域共生社会の実現を目指して

近年、人口減少や少子・超高齢社会の到来、核家族化の急速な進行などに伴い、これまでの福祉サービスでは解決できない複合的な課題や制度の狭間の課題、地域における“つながり”の弱まりなどの課題が顕在化してきております。

これらの地域課題に対して、制度・分野ごとの“縦割り”や、“支え手”“受け手”という固定的な役割分担の考え方では対応が難しくなっています。

地域住民や地域の多様な主体が「我が事」としてとらえ、人と人、人と資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながる取組を通して、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを大切に、地域を共に築く「地域共生社会」の実現を目指していきます。

2

地域福祉とは



地域福祉とは、地域の課題を住民自らが把握し主体的に解決を図る、という考え方を基本に、“市民力・地域力”、行政による支援、社会福祉協議会やNPO法人、民間事業者による支援など、重層的な協働の取組をいいます。



しみんりょく
「市民力」とは

市民一人ひとりが、地域における課題を自主的・自発的に解決しようとしたり、地域福祉を推進するための基盤となる力をイメージしています。



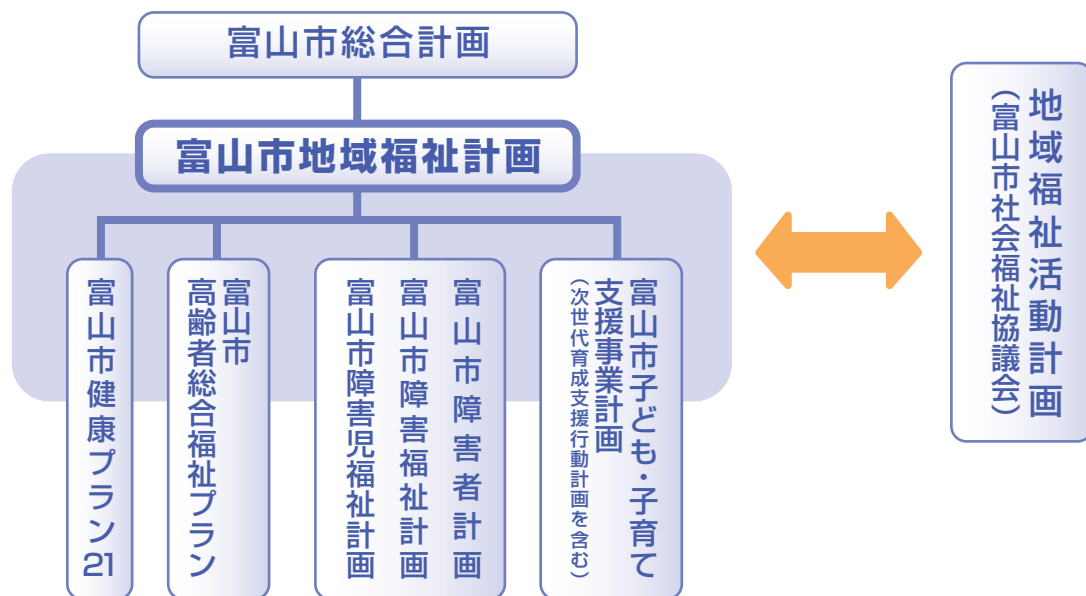
ちいきりょく
「地域力」とは

地域における住民や町内会・自治振興会、各種団体、事業者など様々な人々が、お互いに協力し合い、自ら地域における課題を見つけ、その解決に向け活動を重ね、地域をより良いものにしていく力をイメージしています。



3 計画の位置付け

本計画は、基本的な施策の方向を定めるもので、地域福祉を推進するための総合的な計画であり、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画、健康増進計画等の対象者別計画における理念や仕組みの整合性を図りながら横断的につなぐ計画です。



4 地域の現状



統計資料やアンケート調査、地域懇談会における意見等から見えるもの(主なもの)

統計資料

- 人口減少が始まる中、核家族化等による世帯数の増加や高齢化率の上昇が、今後も増加・上昇が続くことが見込まれる。
- 高齢者、障害者、生活困窮者など、支援を必要とする人々が増加してきている。

アンケート調査

- 「除雪」「買い物代行」「見守り」等のニーズが高まっているため、公的なサービス等に加え、地域での支え合いで解決していく必要がある。
- 「近所付き合いがほとんどない」方の割合が1割程度となっているため、防犯や災害時の対応を含めて、地域交流を促進する必要がある。

地域懇談会

- ボランティア活動に取り組む人材が不足しているため、高齢者の積極的な参加を含むマンパワー確保策を検討する必要がある。
- 若者目線を施策に取り込み、地域活動へ積極的に参加を促進する必要がある。

5 計画の基本理念

地域のコミュニティ機能の低下が進む中、地域力の復元・強化に努めるとともに、地域を越えた市民の新しいつながり（市民力）を促進する必要があります。また、市民と行政が社会的課題等の解決に向けて連携・協力する活動や、市民による広域的な活動など民間活力を活かした協働によるまちづくりが求められています。

基 本 理 念

誰もが住み慣れた地域で安心して
暮らし続けられるまちをめざして

6 施策体系図



基本目標Ⅰ

市民協働による共生社会づくり

市民が主体となるまちづくりを推進するため、自治振興会や地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等の地域組織によるボランティア等活動促進のための支援を行うとともに、それらの地域資源を有効活用していきます。

また、ボランティア育成のための養成講座の開催や各グループ間の交流を深めるための機会を設け、ボランティアやグループが地域で活躍しやすい環境を整備するとともに、市や関係団体、市民が一体となって、地域が抱える問題に取り組んでいきます。

施策の方向

- 1 市民主体のまちづくり
- 2 一人ひとりが尊重される地域社会づくり
- 3 地域を担う人材の育成
- 4 コミュニティの強化
- 5 地域福祉を促進する仕組みづくり

取組

- 1 ボランティア活動の推進
- 2 支援体制の充実
- 1 一人ひとりの人権意識の啓発
- 2 再犯防止推進体制の整備
- 1 地域の担い手の発掘・育成
- 1 地域福祉活動の拠点づくり
- 2 公共施設の有効活用
- 1 地域福祉を促進するための支援
- 2 各種団体との情報交換
- 3 学校、企業との連携

基本目標Ⅱ

福祉サービス基盤の強化

地域における福祉ニーズは複雑化しており、それに伴い福祉活動も多種、多様化してきていることから、福祉サービスを利用したい人が利用したいサービスを自ら選択できる情報がある、あるいは、利用したいサービスについて知ることができる体制をつくる必要があります。

そのため、福祉サービスを必要とする人に適切なサービスが提供されるよう、情報提供、相談体制、権利擁護支援等の充実を図ります。

施策の方向

- 1 福祉サービスの適切な利用の促進
- 2 サービス提供事業者への支援

取組

- 1 福祉サービスの利用に関する情報提供
- 2 総合相談体制の充実
- 3 権利の擁護
- 4 成年後見制度の利用促進体制の整備
- 5 福祉サービスの質の確保
- 1 福祉サービス事業の健全な発達

住民組織等での対応が難しい課題の解決が図られるよう、行政・専門機関による相談支援体制を整えるとともに、制度の狭間等の課題に対応する包括的な支援体制の構築に向けて今後検討を進めていきます。

このような取組を通して、高齢者や障害者などを含む、市民の誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるように、生活環境の整備や地域での支え合いの取組を推進していきます。

施策の方向

- 1 地域福祉活動を通じた新しいコミュニティの創造
- 2 地域の見守り、問題発見体制づくりの推進
- 3 地域の子育て支援、地域包括ケア体制の充実
- 4 人にやさしいまちづくり

取組

- 1 地域コミュニティの醸成
- 1 地域の連携体制の充実
- 1 サロン活動等の充実
- 2 地域の交流の促進
- 3 地域包括ケア体制の強化
- 4 地域共生社会の推進
- 1 ユニバーサルデザインのまちづくり
- 2 安心して暮らせる住居の整備促進
- 3 就労・能力活用への支援

少子高齢化の進展により人口減少時代に突入している現在において、中核都市としての「人口のダム機能」を果たすとともに、持続可能で「選ばれるまち」となるよう地域の魅力や誇りをこれまで以上に高めていく必要があります。

施策の方向

- 1 地域における魅力づくりや情報発信
- 2 市や地域に対する愛着や誇りの醸成

取組

- 1 地域の魅力の発掘と発信
- 2 地域福祉活動の啓発
- 1 地域の強みや魅力の再発見
- 2 地域における福祉教育の充実

7

重点的に取り組む事項

1

重点項目

地域づくりの推進

これからの地域づくりは、地域住民が地域の問題・課題を共有し、住民が相互に理解と交流を深めることができるように、地域での交流を通じて顔の見える関係づくりを行っていくことが必要とされます。

地域での交流事業や居場所づくりなどへの支援を行い、高齢者や障害者など、孤立しやすい住民も地域社会との接点を築くことができるような取組を推進し、さらには住民自らが交流の場を創出できるような体制づくりを目指していきます。

2

重点項目

ささえあい意識の醸成

地域でのネットワーク活動を実践するには、地域住民の参加が不可欠であり、地域ぐるみの活動として取り組めるような体制をつくとともに、福祉関係団体などに対してネットワーク活動の意義、必要性を十分に理解してもらい、その意識を醸成していきます。

3

重点項目

一人ひとりが尊重される社会づくり

地域における生活を継続するためには、公助だけでなく自助・互助・共助等の取組が必要となります。

子ども・子育て支援制度、障害福祉制度、介護保険、高齢者福祉制度、生活困窮支援等の福祉サービス基盤の強化を図るだけでなく、自治振興会をはじめ地域活動を行う各関係団体における支援活動等にも積極的に取り組み、一人ひとりが尊重される社会を目指していきます。

4

重点項目

相談体制の充実

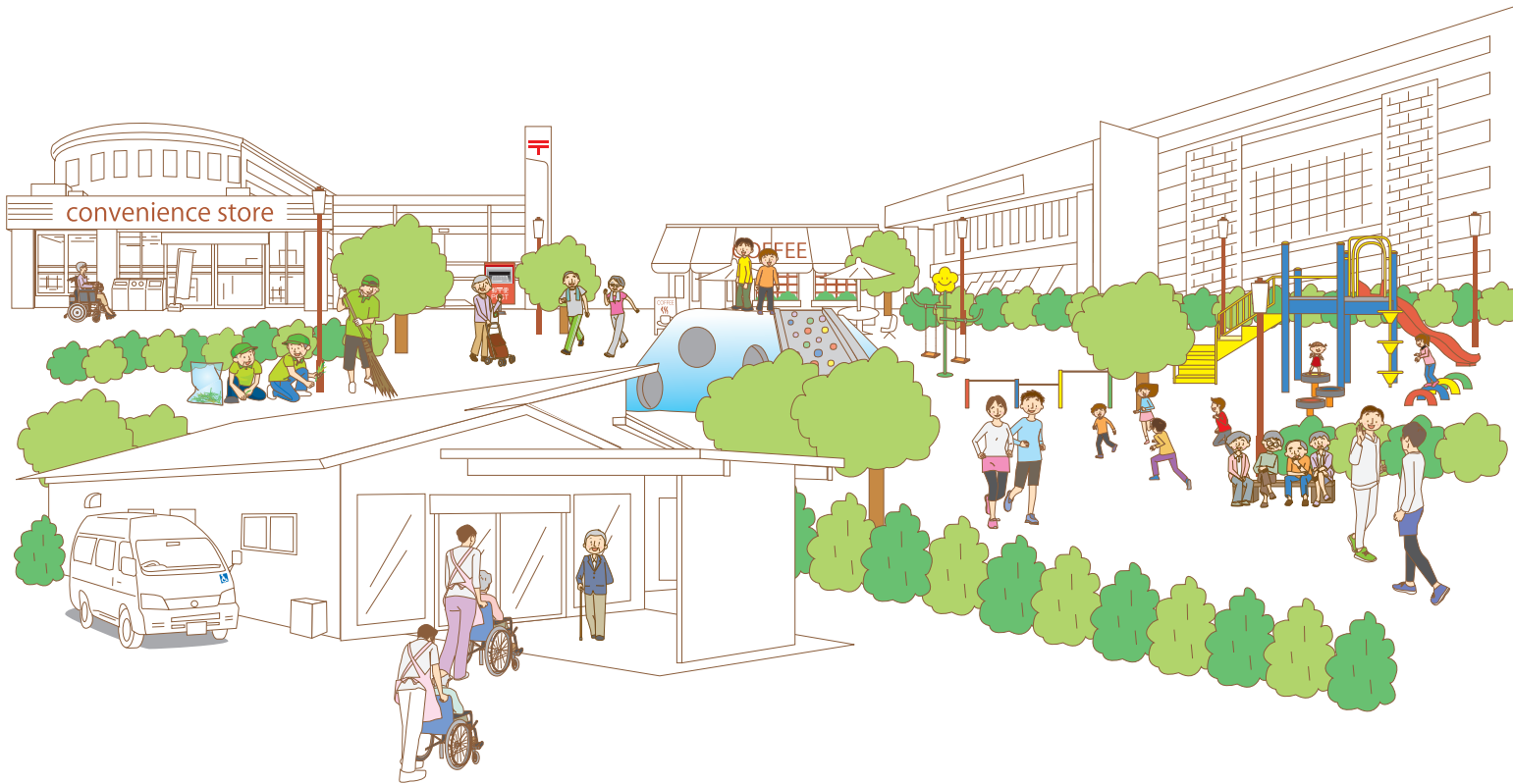
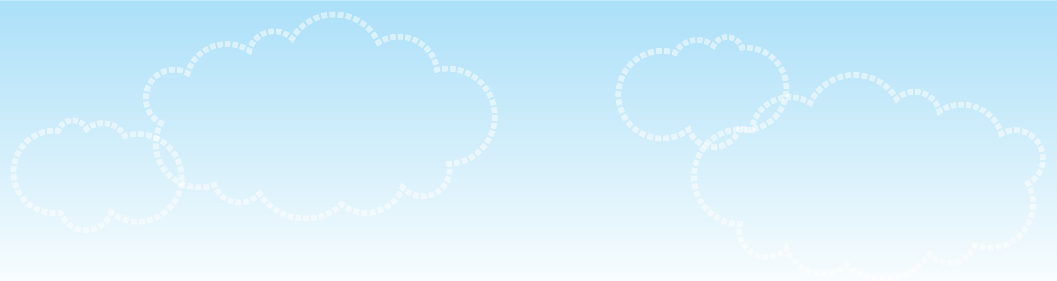
少子高齢化が進行する中であって、家族構成やライフスタイルも複雑化してきました。また、複合的で複雑な課題があり解決が難しい方や、地域社会とのつながりが希薄化し、孤立化してしまう方もいることから、各分野の相談窓口の情報発信を継続して行うとともに、複合的な問題に対する解決策については、関係各課や関係団体との連携強化により、適切な相談支援体制を構築していきます。

5

重点項目

地域共生社会の実現

重点項目の1～4の実践によって、地域住民や地域の多様な主体が地域の課題を「我が事」としてとらえ、人と人、人と資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながる取組を通して、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを大切に、地域を共に築く地域共生社会の実現を目指していきます。



富山市地域福祉計画
【概要版】

発行日 2019年(平成31年)3月
発行 富山市 福祉保健部 社会福祉課
〒930-8510 富山県富山市新桜町7番38号
TEL 076-443-2164 FAX 076-443-2208
URL <http://www.city.toyama.toyama.jp/>

